

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する ヤクルトの取り組み

ヤクルトは2020年2月に「新型コロナウイルス総合対策本部」(対策本部長:代表取締役社長)を設置してグループ全体で感染防止を図り、事業活動の継続に努めました。国内外のヤクルトグループ従事者とその家族、お客さまの安全確保を最優先とし、政府・社会からの要請に応え、地域社会との連携を通じて可能な範囲で事業継続を図りました。

具体的な取り組み

従事者

- グループ共通**
- マスクの配付、マスク着用の徹底
 - 手洗い・咳エチケット・アルコール消毒、検温等の実施

ヤクルト本社

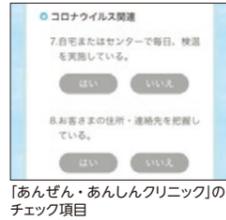
- 在宅勤務(テレワーク)の推進
- 時差通勤の実施
- 国内出張および海外渡航の自粛
- 会議の開催自粛、オンライン会議の推進
- 各種イベント、懇親会の開催自粛、開催方法の見直し

販売会社

- ハンドソープ、ゴム手袋の助成
- 濃厚接触を避けるお届け方法の推奨(保冷受箱でのお届け、「ヤクルト届けてネット」による受注・クレジットカード決済)
- 社内感染者発生時のガイドライン提供

ヤクルトレディ

- アルコール除菌スプレー、マスクの助成
- 「ヤクルト400LT」のサンプル助成
- ラクトデュウ S.E. ローションの助成(マスク着用による肌荒れ防止)
- 特別見舞金
- 冷蔵マスク・日焼け止め配付
- 「安全・安心」なお届けに関するヤクルトレディ専用サイト「あんぜん・あんしんクリニック」にCOVID-19対策のチェック項目を作成



「あんぜん・あんしんクリニック」のチェック項目

お客さま・コミュニティ

- 高齢者施設、学校、児童クラブ、コミュニティセンター、量販店等への商品・救援物資の提供
- 高齢者施設の入居者を元気づける運動
- 高齢者生活支援サービスの支援
- 慈善団体との連携
- 工場、研究所見学中止

医療機関・行政機関等

医療機関

- 医療用マスクの提供
- 商品・救援物資の提供
- ヤクルトの科学的エビデンスの理解促進

行政機関

- 当社製品が生活必需品であることの認識付け(海外共同研究成果などの科学的エビデンス提供等)
- 地方政府・地方自治体へのマスク、防護服の寄付(中国)
- 義援金の支援(上海市慈善基金会:4,800万円)

その他

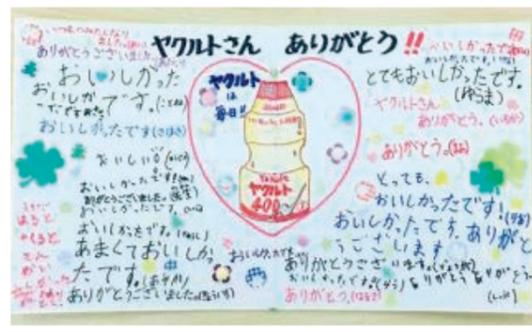
- 警察、入国管理局などへの商品の提供(海外)

商品を寄贈した放課後児童クラブの子どもたちからの色紙



「ヤクルト」を10万本寄付したことに対しベトナムのグエン・スアン・フック首相から感謝の言葉をいただく(ベトナムヤクルト)

医療施設への商品の寄贈



アメリカヤクルト



中東ヤクルト販売



タイヤクルト

早わかり!ヤクルトのCSR活動

ヤクルトは、「健康」「地域社会」「環境」をCSR重点3領域と定め、グローバルでCSR活動を展開しています。



健康

→ P.11-12

出前授業「おなか元気教室」



健康経営



女性特有のがんについて学ぶeラーニング

健康教室



高齢者向け健康教室(奈良ヤクルト販売)

スポーツ振興・次世代育成



投げ方教室(日本)



ヤクルトランニング教室(日本)



ラグビーチームの支援(オーストラリアヤクルト)

労働安全衛生



5S活動(マレーシアヤクルト)

世界中で
CSR活動がステップアップ!



ヤクルトの価値訴求



病院での試飲活動(ミャンマーヤクルト)

作業環境の向上



空調を備え、作業者の負担を軽減した成形室(岡山和気ヤクルト工場)

地域の見守り・防犯協力活動



愛の訪問活動



植樹活動



工場周辺の植樹活動(インドネシアヤクルト)

- 〈工場〉CO₂の削減**
- 省エネ生産設備の導入など
- 水使用量の削減**
- 循環利用、運用見直しなど
- 排水の適正管理**
- 太陽光発電の利用**



太陽光発電(福島工場)

〈本社、販売会社〉CO₂の削減、節水

地域社会

→ P.13-14



環境

→ P.15-16



ヤクルトレディが宅配に使用する電気自動車(コムス)